

## 連絡調整会議を開催

〈愛媛森林管理署〉

七月二六日、昨年三月に締結した「赤羅木山・大モリ・佐々連尾山地域森林整備推進協定」に基づく森林共同施業団地の連絡調整会議を協定者の森林整備センター・松山水源林整備事務所関係者、当署関係者、さらに局から松本計画課長、川田流域管理指導官に参加して頂き開催しました。

この森林共同施業団地は、当署土居森林事務所部内の佐々連尾山国有林一〇四三林班（一九六ha）と隣接する水源林造成事業地（一〇〇ha）の合計二九六haに森林共同施業団地を設定したものです。

連絡調整会議では、昨年度に引き続き宇摩森林組合会議室において、昨年度の実施状況について報告を行うとともに、本年度のそれぞれの事業計画及び今後の課題等について協議を行いました。

続いて、現地において森林共同施業団地全体の区域確認と民有林側の森林作業道の計画路線の遠望を行い、来年度以降の線形について協議するとともに、

本年度に開設中の森林作業道の現場において幅員やヘアピンカーブの作設状況等の確認を参加者全員で行いました。

本年度から2年目に入り、民有林・国有林それぞれに課題はありますが、お互いが連携協議して少しずつでも事業を前進させるとともに、愛媛県内の民国立携のモデルとなるようにしていくことを確認しました。

（連絡調整会議の状況）



（幅員の確認状況）

